

<資料>

=信濃毎日新聞データベースから=

「松本城を世界遺産に」実行委が総会 堀の泥対策求める意見
2012(平成 24)年 7 月 19 日(木) 朝刊 27 ページ 中信1面 6版 発信元：自社 文字数：432 記事種別：記事 区分：県内 ジャンル：文化・芸能

松本市や信濃毎日新聞社などで作る「国宝松本城を世界遺産に」推進実行委員会(会長・菅谷昭市長)は18日、同市内で総会を開いた。質疑で出席者から、松本城の堀に堆積した泥などが「細い島のように水面に見えたことがある」として市に対策を求める意見が出た。

同日は島のように見える堆積物は確認できなかったが、市松本城管理事務所などによると、堀の水位が低くなった時などに内堀の南西の一部で泥などが水面に出たことがあるという。

外堀やさらに外側の総堀などを含めた堀の総面積は約3万5千平方メートル。同事務所は「現状は把握しているが、泥除去は1千平方メートルあたり1千万円かかる」と費用が課題と説明。城の整備計画などに沿って有効な手法を検討していくとした。

総会では、城内に明治初期まであった二の丸御殿の復元をあらためて求める声も。市政課は、復元の根拠となる御殿の写真などを1999年8月から約半年間、全国から募ったが、見つからなかったことから、新たな史料の発見に期待するとしていた。

松本城「検定クイズ」で学ぶ 山辺小3年生、社会科授業に活用
2012(平成 24)年 10 月 12 日(金) 朝刊 27 ページ 中信1面 6版 発信元：自社 文字数：369 記事種別：記事 区分：県内 ジャンル：教育・青少年

松本市の山辺小学校3年の全3学級78人が11日、「国宝松本城を世界遺産に」推進実行委員会(会長・菅谷昭市長)が企画した「松本城検定クイズ」を社会科の授業で活用し、城の歴史や建築様式などを学んだ。

クイズは市松本城管理事務所の研究専門員が作った計44問。南山孝研究専門員(61)がスライドで城や堀などの写真を示し、「江戸時代のお城の範囲はどこまで?」「お城は何階建て?」などの選択問題を出し、児童たちが解答用紙に書き込んだ。

3年生は29日、社会見学で松本城などを訪れる。1組の三浦真輝(まき)君(9)＝里山辺＝は「知らないことがたくさんあった。社会見学で確かめたい」と話していた。同推進実行委は、松本城への関心を高め、城を世界遺産にする運動を盛り上げる目的で2009年から、クイズによる親子向けの催しや小学校へ出向いた授業を行っている。

松本城の不思議探検 関心深める親子ツアー 「世界遺産」実行委企画

2012(平成24)年10月28日(日) 朝刊 31 ページ 中南信面 6版

発信元：自社 文字数：414

記事種別：記事 区分：県内 ジャンル：文化・芸能

松本市や信濃毎日新聞社などでつくる「国宝松本城を世界遺産に」推進実行委員会は27日、城の構造について考える「国宝松本城七不思議」親子探検ツアーを開いた。城への関心を深めようと初めて企画。市内外から小学生6人と保護者5人の親子4組が参加し、クイズ形式で出された問題を考えた。

参加者は、松本城管理事務所職員から説明を受けながら城内を探検。柱になぜ傷が付いているか、大天守3階の部屋はなぜ暗いか、屋根瓦にはなぜ家紋があるかなどを考えながら城内を歩いた。子どもたちも「この飾りは何」などと質問し、興味津々だった。

歴史好きの塩尻市片丘小学校4年の中野雅大君(10)は、4階と5階をつなぐ階段が構造上の理由で急になっていると聞き、「敵が上りにくいように急にしたかと思っていたら、そうじゃなくて驚いた。普段見られない所を見られて良かった」と話していた。

「松本城下絵図」をジグソーパズルに 世界遺産推進委

2012(平成24)年11月1日(木) 朝刊 21 ページ 中信1面 6版

発信元：自社 文字数：575

記事種別：記事 区分：県内 ジャンル：文化・芸能

国宝松本城(松本市)の世界遺産登録を目指す「国宝松本城を世界遺産に」推進実行委員会は、松本市松本城管理事務所が保存する江戸時代の松本城と城下町を記した絵図を

基に大きなジグソーパズルを作った。松本城やまちの歴史を学ぶ教材として学校や生涯学習の場などで活用してもらおう考えた。

絵図は、1728年作製の「享保(きょうほう)十三年秋改松本城下絵図(あきあらためまつもとじょうかえず)」で市重要文化財に指定されている。市の松本城歴史資料保存事業の一環で、電子化したデータを縦102センチ、横57センチの大きさに印刷。厚紙に張り付け、45ピース(小片)に切り分けた。

絵図は、道や堀、川などのほか、武家の配置、通行人などを見張る番所などが正確な縮尺で記され、色分けされている。同管理事務所によると、城下町の形が整った時期の絵図で、道や住居の区画、寺など城下町の痕跡が現代にも色濃く残ることが分かる。

同実行委が市内の小学校で行う授業で、城の歴史などを教えてきた同管理事務所の後藤芳孝・研究専門員(64)は「パズルに描かれた文字や道などを、今のまちの姿に重ね合わせながら関心を高めてほしい。大人の学習会などでも活用してもらいたい」と話している。

授業や学習会へは研究専門員が出向き、解説とともにパズルを組み立てる。

富岡製糸場の世界遺産推薦書を了承 文化審
2012(平成24)年12月13日(木) 朝刊 29ページ 社会3面 9版 発信元：共同通信 文字数：319 記事種別：記事 区分：日本 ジャンル：文化・芸能

文化審議会は12日、2014年の世界文化遺産登録を目指す「富岡製糸場と絹産業遺産群」(群馬県)の正式版推薦書を了承した。

外務省など関係省庁との連絡会議を年明けに開いて報告した上で、来年2月1日までに政府の推薦書として国連教育科学文化機関(ユネスコ)に提出する。

富岡製糸場は西欧の最新技術を導入して1872年に設立された官営製糸工場。推薦書では、世界の絹産業の発展にも貢献したとアピールする。

登録を目指す国内候補としては、富岡製糸場を含め13件がユネスコ暫定リストに記載されており、このうち「富士山」(山梨県、静岡県)と「武家の古都・鎌倉」(神奈川県)はすでに推薦書を提出、来年夏に登録の可否が決まる。

松本城を世界遺産に「海外で通じる理由付け必要」 西村東大副学長が講演

2013(平成 25)年 3 月 21 日(木) 朝刊 27 ページ 中南信面 6版

発信元：自社 文字数：409

記事種別：記事 区分：本社 ジャンル：文化・芸能

松本市や信濃毎日新聞社などをつくる「『国宝松本城を世界遺産に』推進実行委員会」は20日、西村幸夫・東大副学長(都市計画)の講演会を同市内で開き、約200人が聴いた。西村さんは「木造の軍事施設が現存することが日本の『天守』のユニークさ」とし、松本城が国連教育科学文化機関(ユネスコ)の世界文化遺産に登録されるには「国内の複数の城と組み合わせて説明するべきだ」と話した。

西村さんは文化庁文化審議会の世界文化遺産・無形文化遺産部会長。世界遺産登録には「世界の人に説明できる価値の理由付けが必要。日本人の『名山』や『名所』の感覚は通じない」とも指摘した。

木造の天守は「大砲を撃たれる戦争ではすぐ壊れる。(江戸時代に)平和が続いたため『化石的』に残っている。短期間で建てた建築方法も独特」と説明。価値をアピールするには「(松本、犬山、彦根、姫路城の)国宝4城に限らず、天守が現存する他の城を組み合わせる必要がある」とした。

「富士山」世界遺産登録へ 審査は来月21～23日、カンボジアで

2013(平成 25)年 5 月 21 日(火) 朝刊 4 ページ 総合4面 6版

発信元：共同通信 文字数：238

記事種別：記事 区分：日本 ジャンル：文化・芸能

6月にカンボジアで開かれる国連教育科学文化機関(ユネスコ)の世界遺産委員会で、「富士山」(山梨県、静岡県)を含む新規登録の審査が同月21～23日に行われる予定であることが20日、分かった。ユネスコがホームページで明らかにした。

富士山は、4月にユネスコ諮問機関から世界文化遺産への登録を勧告されており、審査で正式決定する見込み。登録すべきでないと言われた「武家の古都・鎌倉」(神奈川県)も、政府が推薦を取り下げなければ同じ日程で審査される。

「鎌倉」の世界遺産推薦取り下げ、正式決定 政府

2013(平成 25)年 6 月 5 日(水) 朝刊 29 ページ 社会3面 9版

発信元：共同通信 文字数：385

記事種別：記事 区分：日本 ジャンル：文化・芸能

政府は4日、国連教育科学文化機関(ユネスコ)諮問機関が世界文化遺産に登録すべきではないと勧告した「武家の古都・鎌倉」(神奈川県)の推薦取り下げを正式に決めた。近くユネスコに通知する。日本が世界遺産候補の推薦を取り下げるのは初めて。

文化庁や外務省など関係各省が協議し決定した。県や鎌倉市などの地元自治体は今後、世界遺産にふさわしいとアピールするため推薦内容を抜本的に見直し、再挑戦を目指す。

ユネスコ諮問機関の4月の勧告は、鎌倉について武家の権勢を明確に示す物的証拠が不十分などと指摘し、4段階の評価で最低の不登録と判定していた。

推薦を取り下げても、世界遺産の国内候補としてユネスコ暫定リストには引き続き記載される。地元自治体は今後、「武家」を強調した戦略からの軌道修正や文化財保護の充実に取り組み、他の国内候補と同様に政府推薦を待つ。